

1. 病院の収益に対する医師の役割
2. 医師の養成課程（医学部での教育）
3. 医学部の学費
4. 医師の就職（人事）

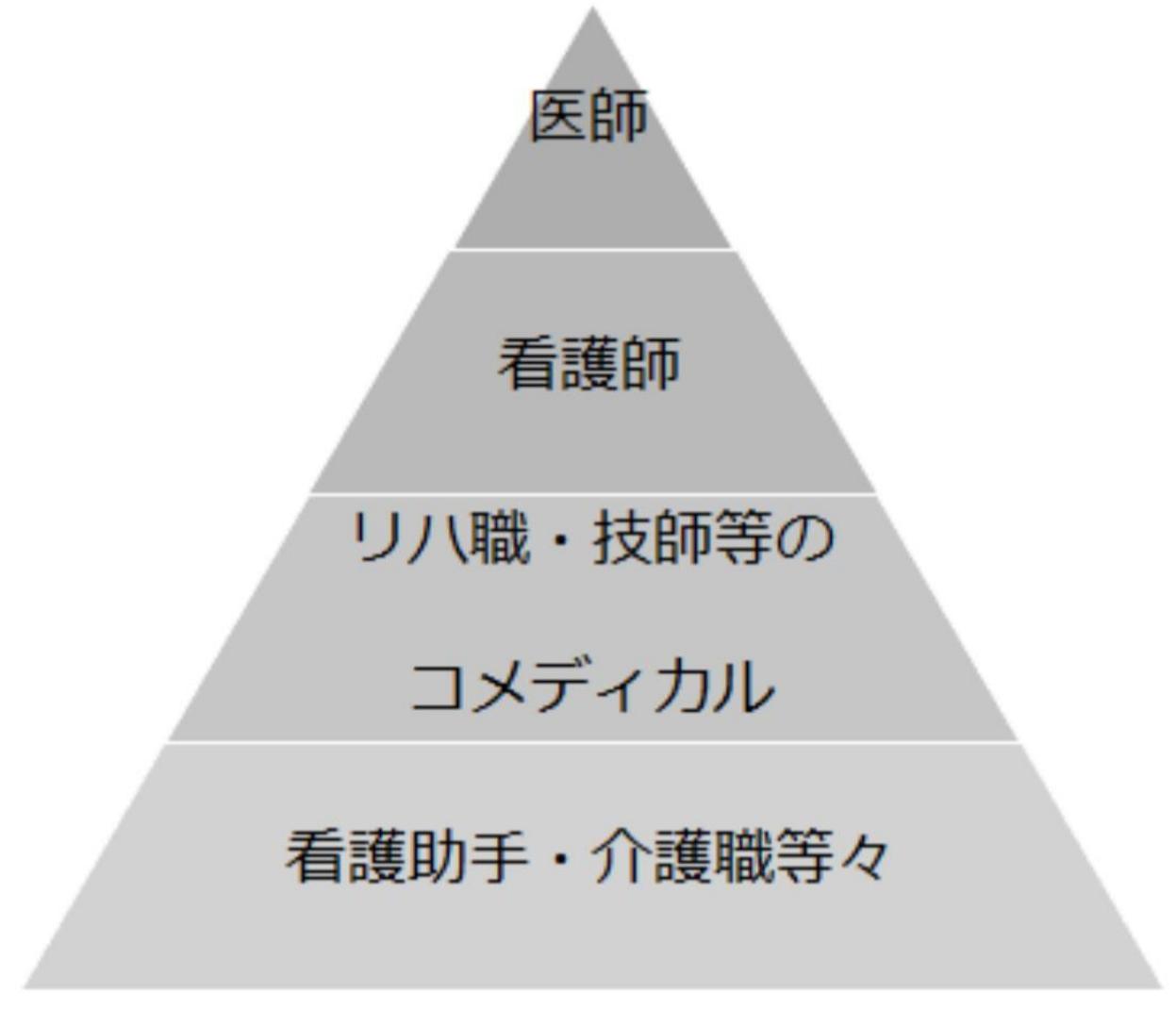
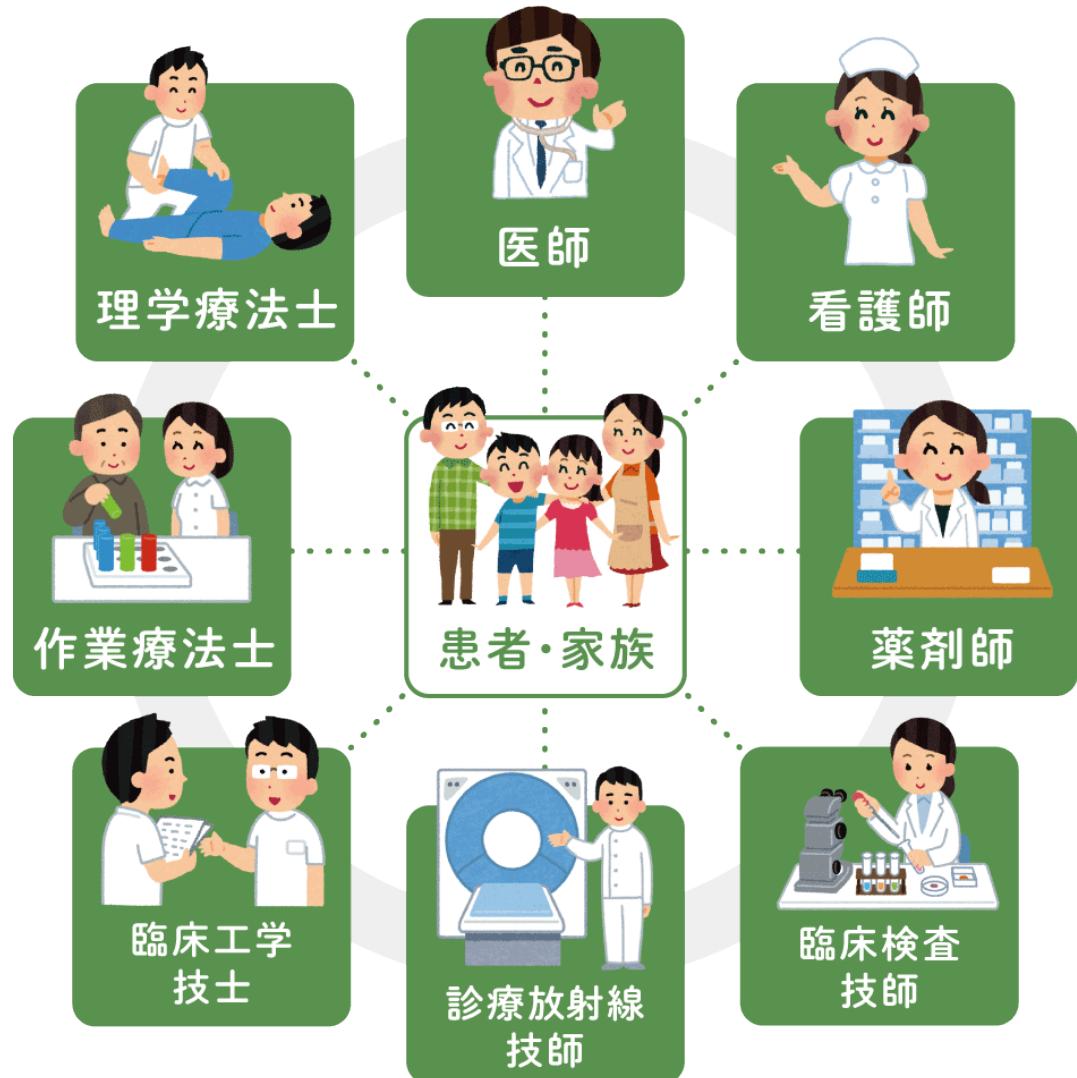
5. コロナ関係（感染予防の立場から再生産数について）



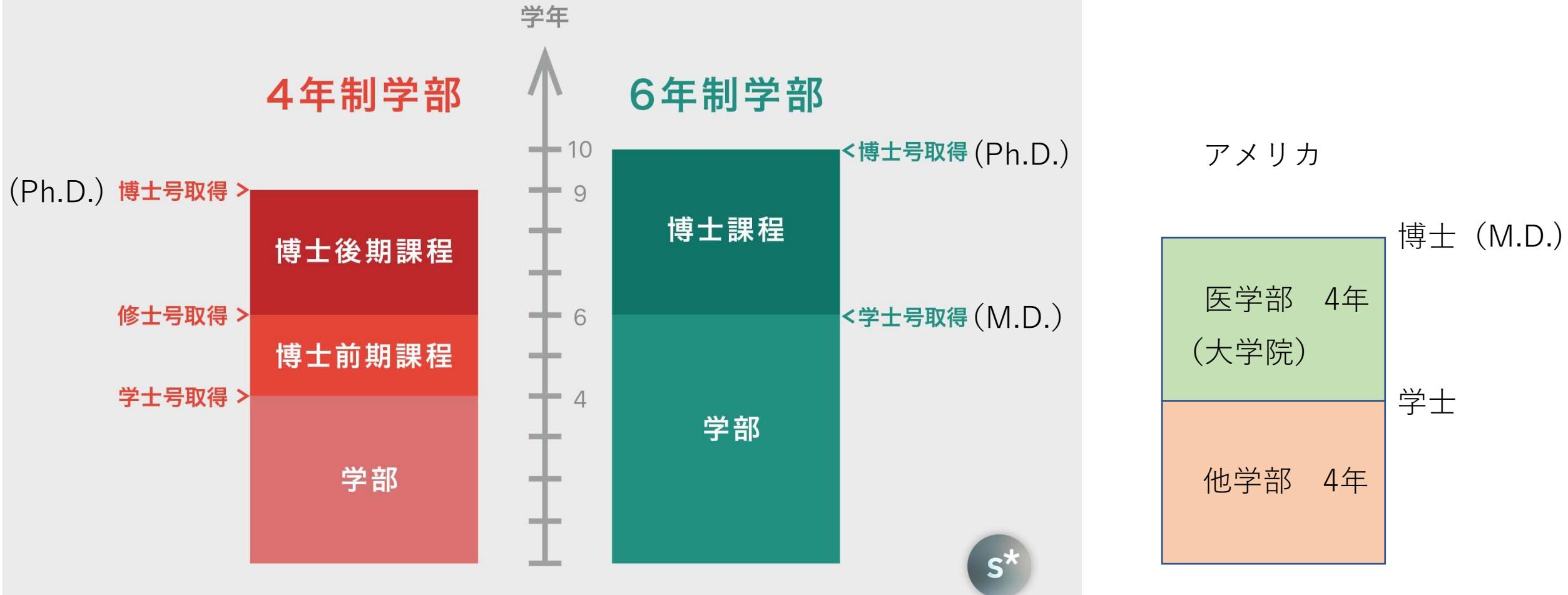
医療行為は医師の指示で行う

医師の指示がないまま行った医療行為

- ・違法性が問われることがある
- ・保険請求ができない
→医師がないと収入が得られない



4年制学部と6年制学部の制度の違い



〈基盤形成の6年〉

医学部学士課程









医学部の学費

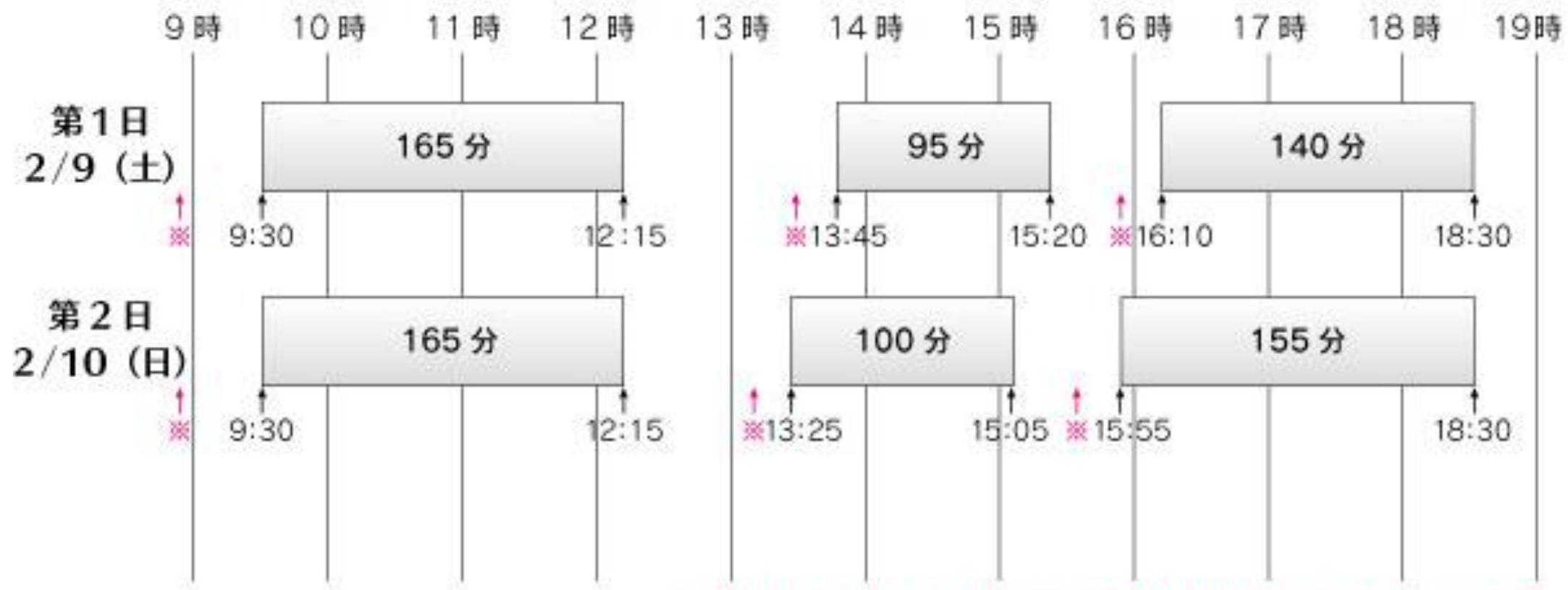
(2019年度)

■国立大学

	初年度	6年間総額
すべての大学	約82万円	約350万円

■私立大学

	初年度	6年間総額
平均	約696万円	約3,200万円
一番安い	約290万円	約1,850万円
一番高い	約1,210万円	約4,730万円



※各試験の 10~30 分前に行われる説明開始時刻を表します。

第113回医師国家試験成績通知書

区分	合格基準	得点
① 必修問題	160点以上／200点	170点
一般問題 ② 臨床実地問題	209点以上／296点	235点
③ 禁忌肢選択数	3問以下	1問
判定	合 格	

第112回医師国家試験成績通知書

区分	合格基準	得点
① 必修問題	160点以上／199点	171点
一般問題 ② 臨床実地問題	208点以上／299点	218点
③ 禁忌肢選択数	3問以下	4問
判定	不 合 格	

注 意 事 項

- ①～③のすべての合格基準を満たした者を合格とする。
- 合格基準の計算方法は、①必修問題には絶対基準を、②一般問題および臨床実地問題の総得点には相対基準を、それぞれ用いた。
- 配点は、①必修問題は1問当たり一般問題を1点、臨床実地問題を3点とし、②必修問題を除いた一般問題および臨床実地問題は1問当たり1点として、それぞれ計算した。
- 必修問題として妥当でない問題があった場合には、該当問題が不正解だった者について採点からこれを除外しているため、受験者により満点が異なることがある。
- 成績通知書は原則として、再発行しない。

医師免許証

大阪府

中 西

昭和 日本

平成二十四年施行第一百六回医師
国家試験に合格したこと認証し
医師法(昭和二十三年法律第二百一号)に
より医師の免許をあたえる
よつてこの証を交付する

平成二十四年四月九日

厚生労働大臣 小宮山洋子

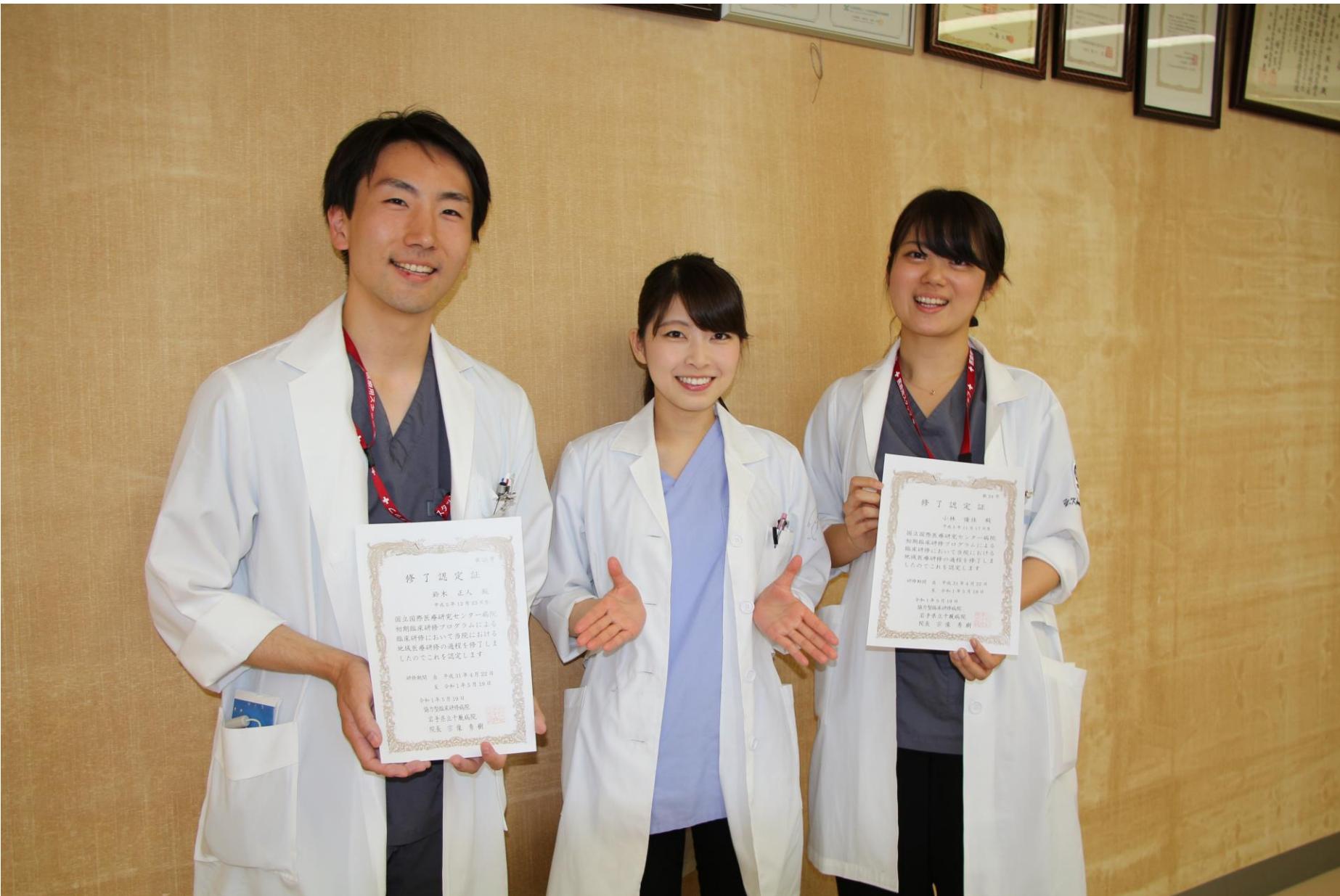
本免許は平成二十四年四月九日
をもつて医師に登録

厚生労働省医政局長

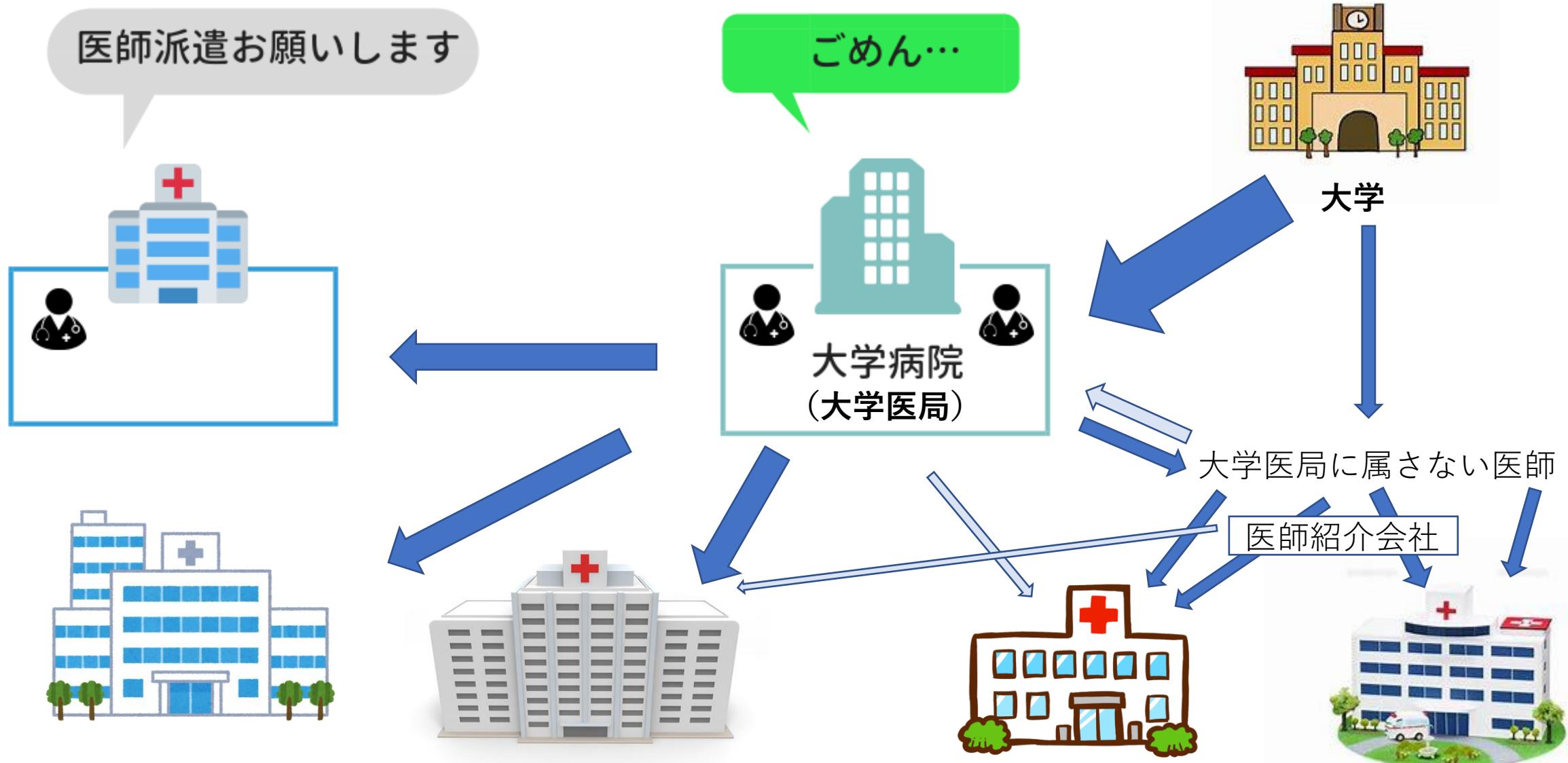
大谷泰天



- ・内科系...6ヵ月間以上
 - ・救急...3ヵ月間以上
 - ・地域医療...1ヵ月間以上（2年目でローテート）
 - ・選択必修：外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科より2科目を選択し、各1ヵ月間以上

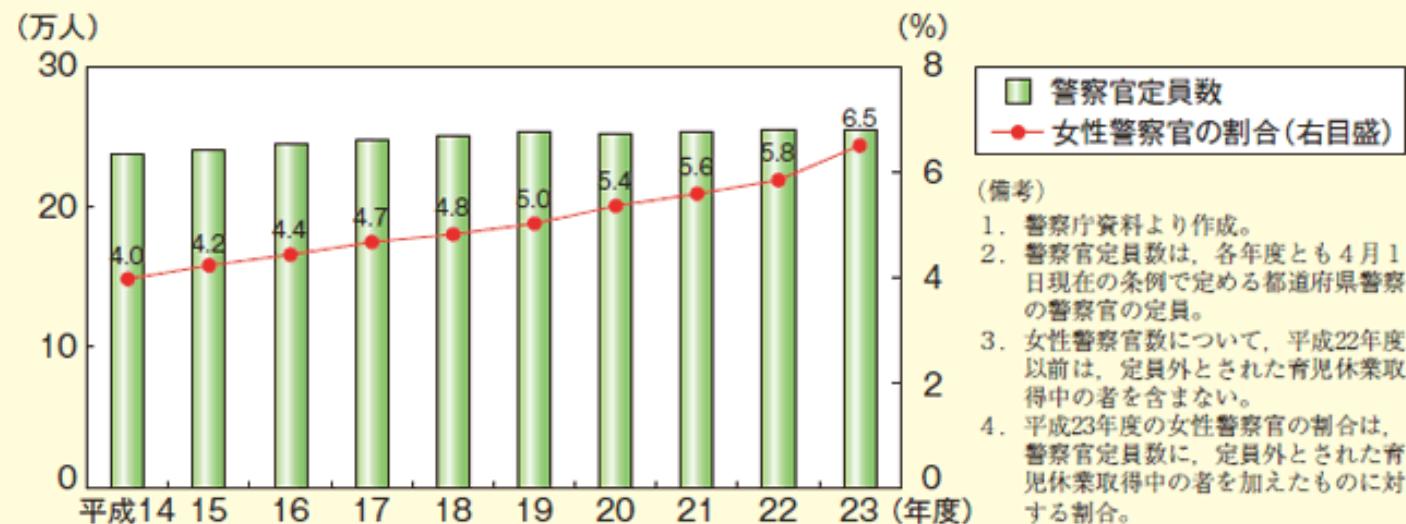


新医師臨床研修制度後

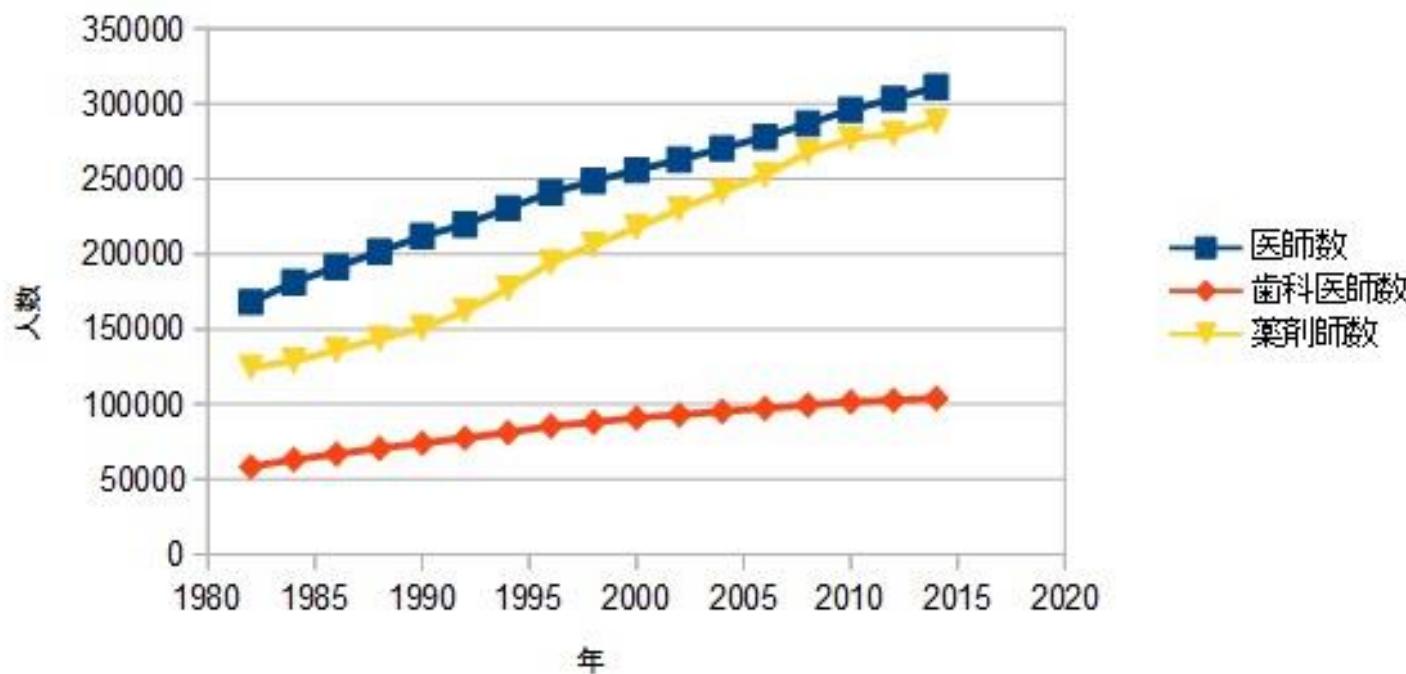


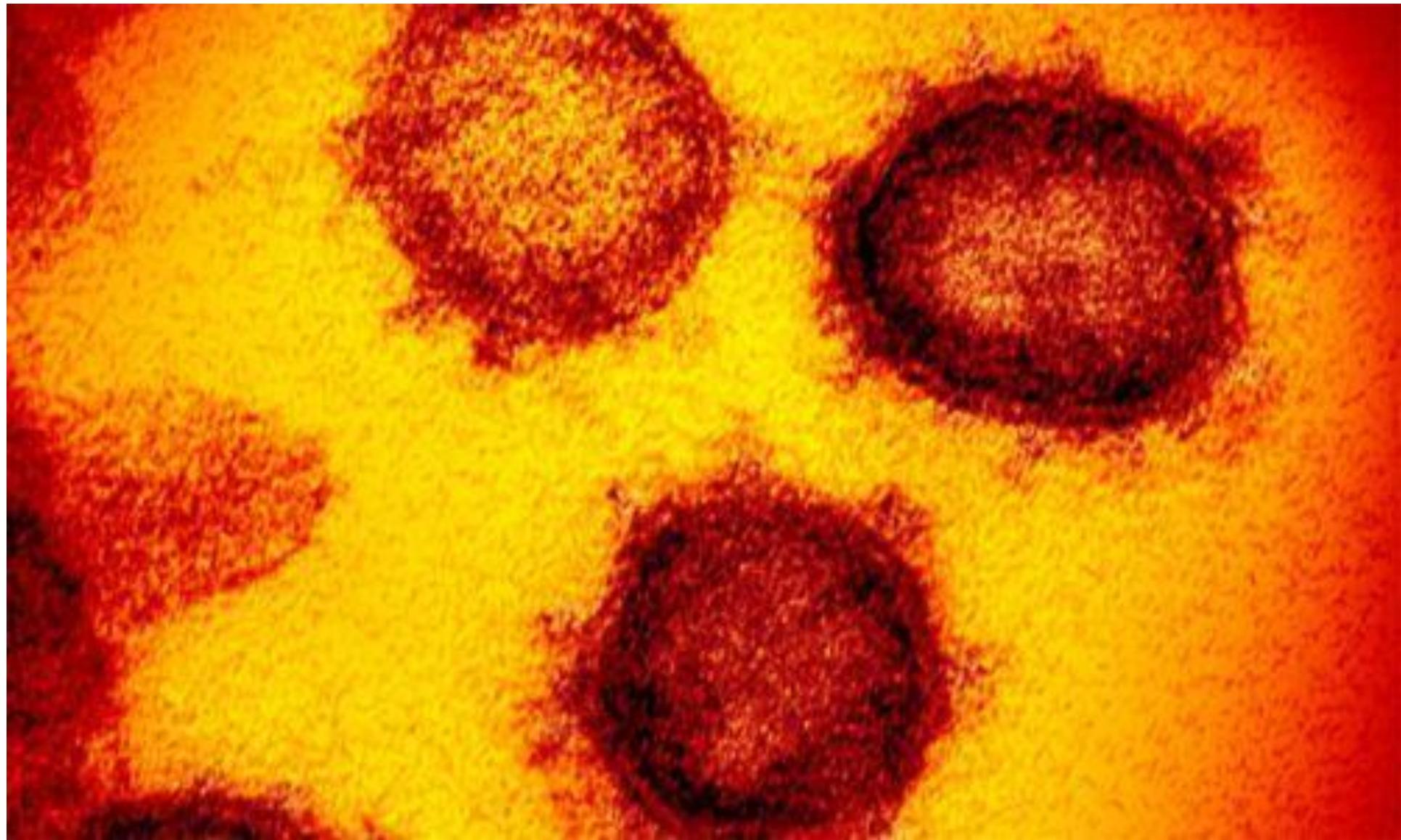


第1-特-4図 都道府県警察の警察官数の推移（10年間）



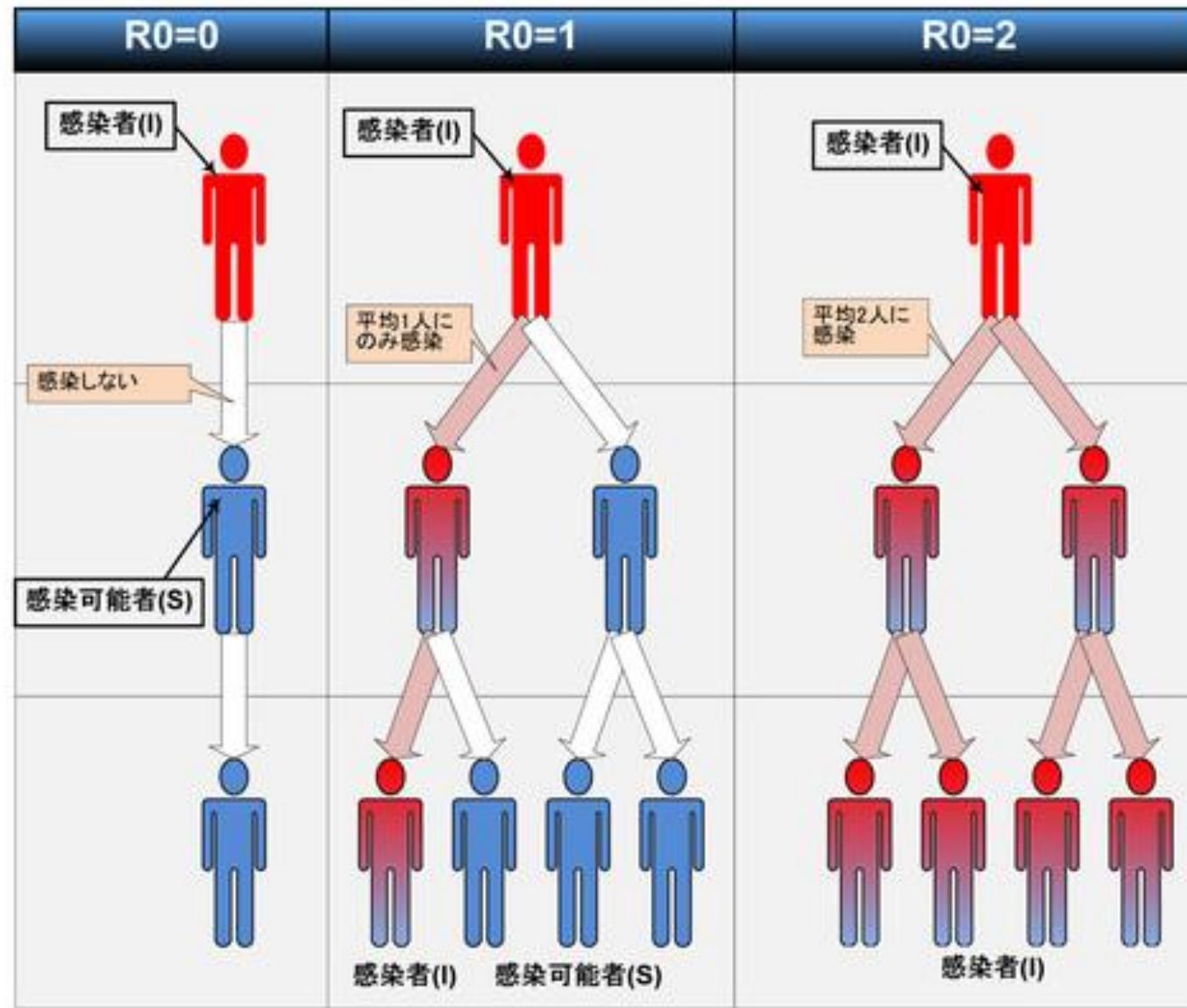
医師、歯科医師、薬剤師数



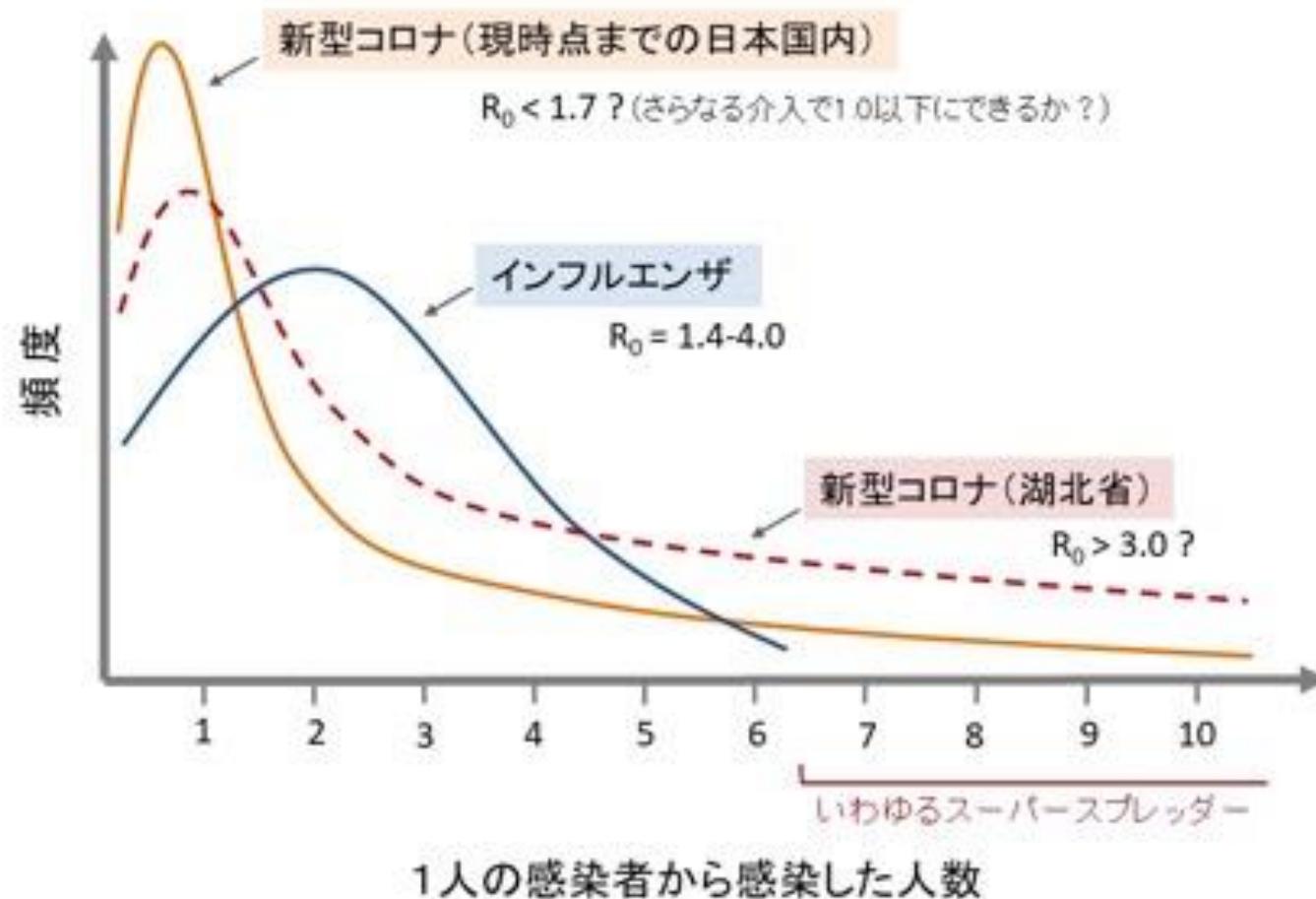


R0と感染力

基本再生算数

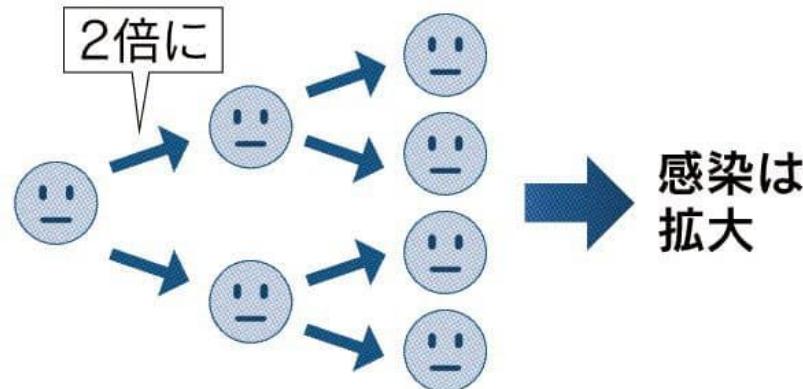


新型コロナウイルスの感染力のイメージ

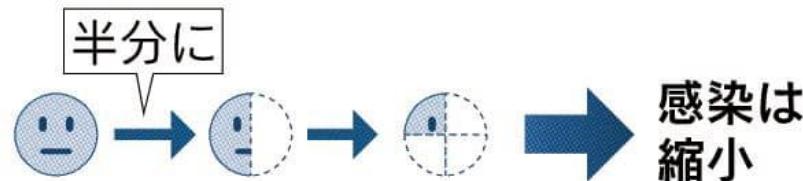


再生産数は流行の目安となる

2の場合



0.5の場合



基本再生算数



実行再生算数

密閉

密閉空間であり
換気が悪い

近距離での
会話や
発声がある

手の届く距離に
多くの人がいる

3つの条件が揃う場所が
クラスター（集団）発生
のリスクが高い

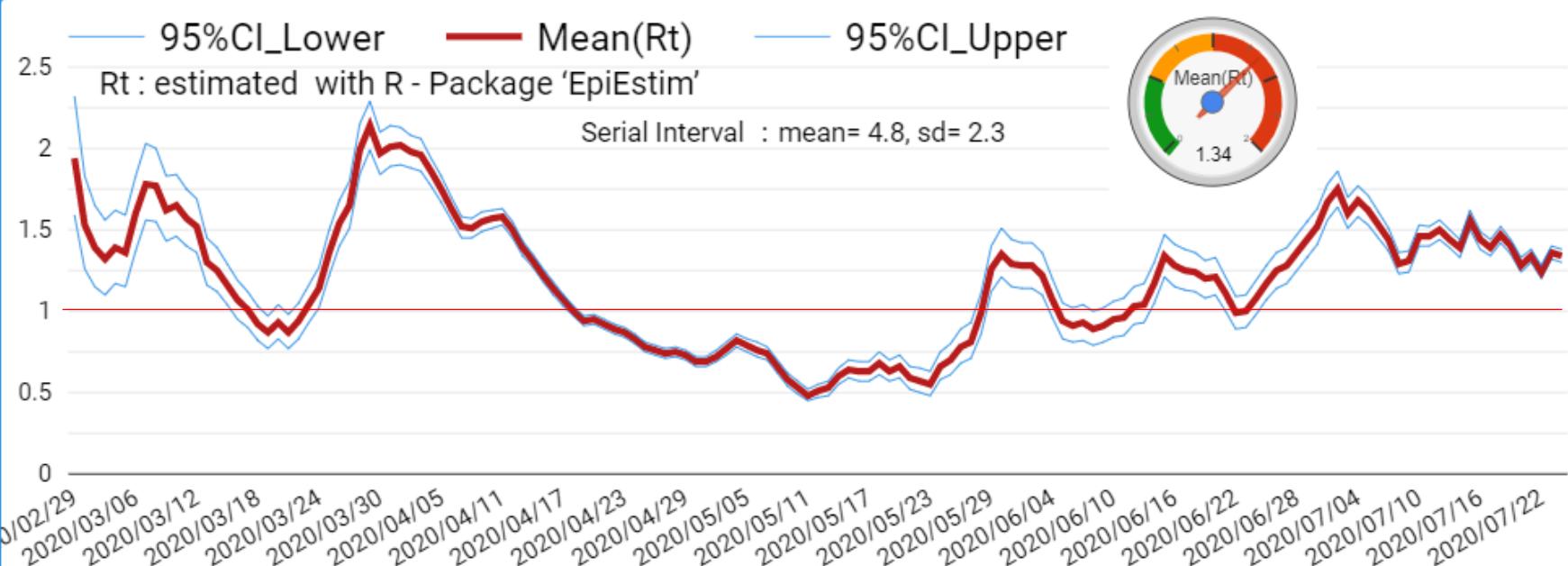
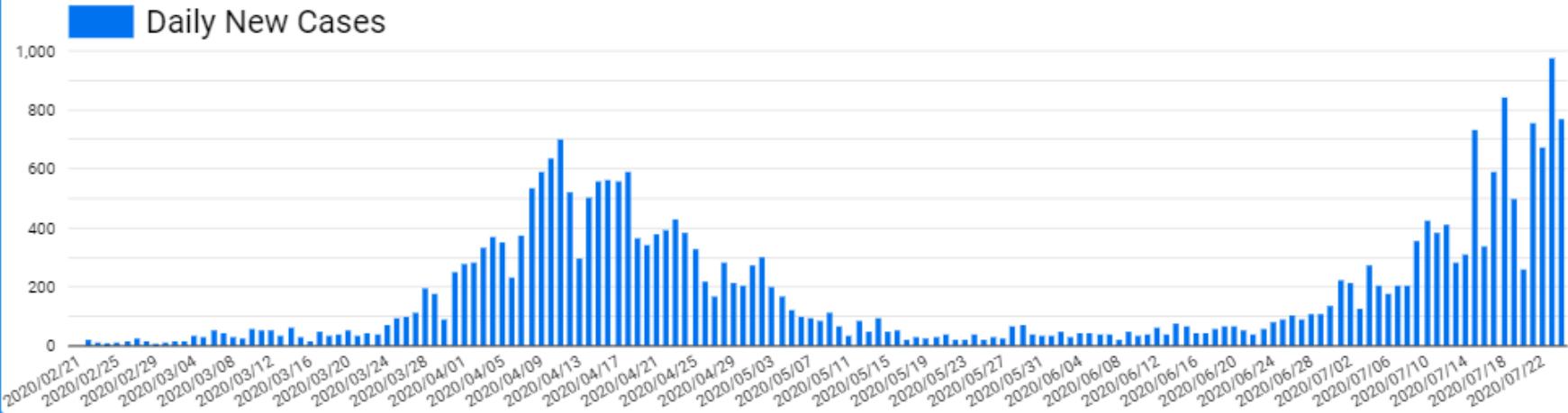
密接

密集

Daily New Cases & Estimated Reproduction Number

Country: Japan

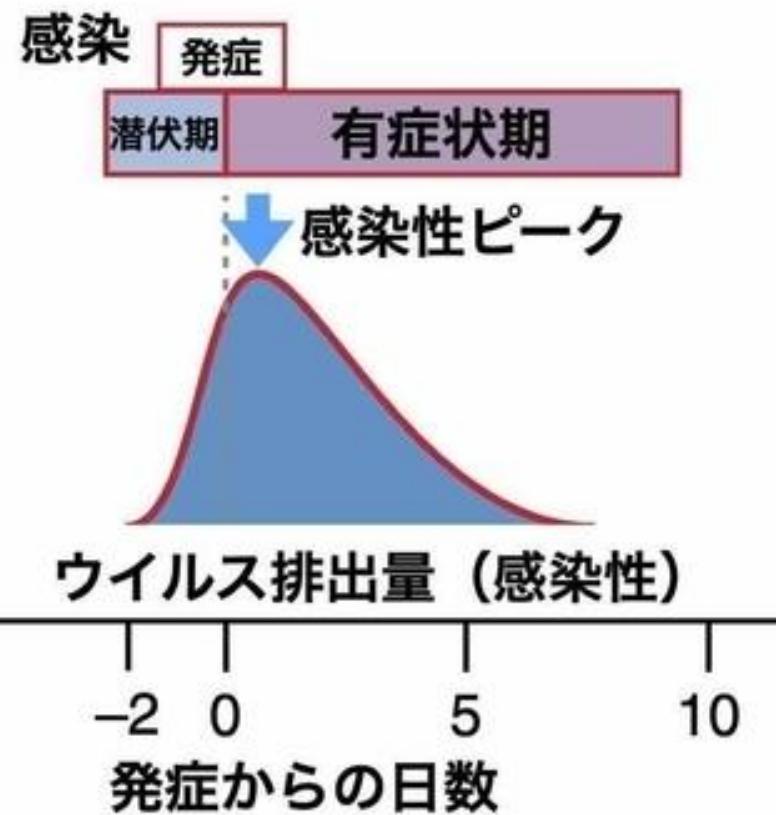
(1) ▾



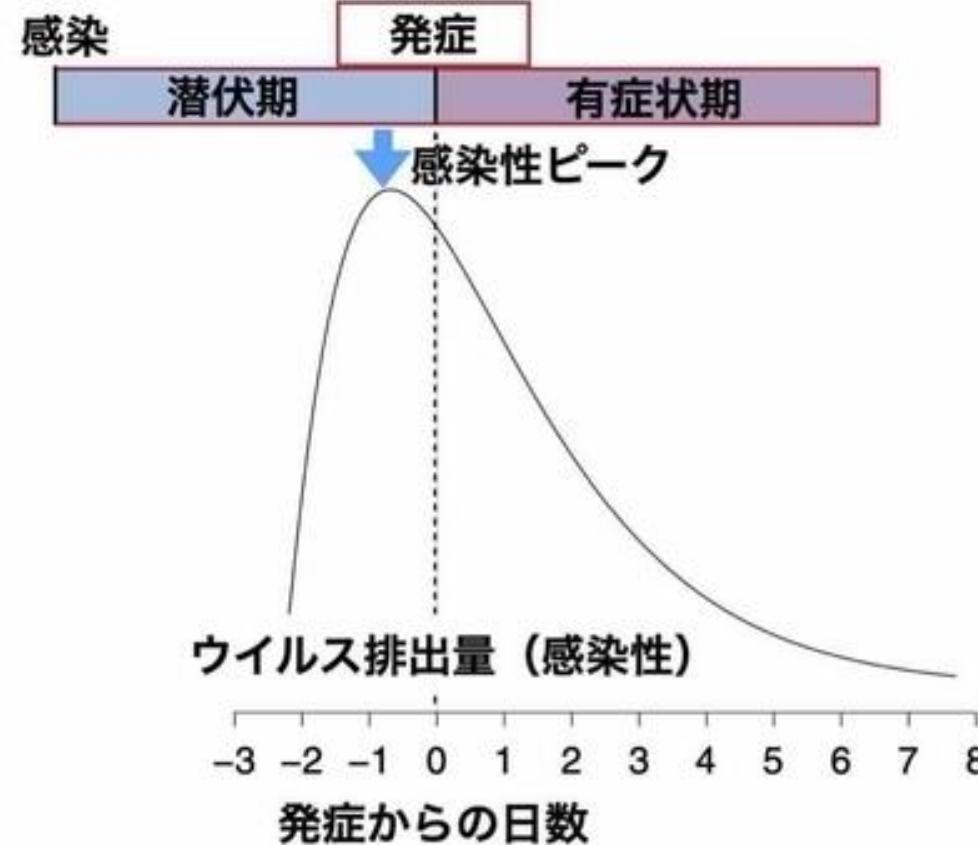
'Rt' : Estimated with reference to 'Improved inference of time-varying reproduction numbers during infectious disease outbreaks'

Data source : JHU CSSE covid_19_time_series

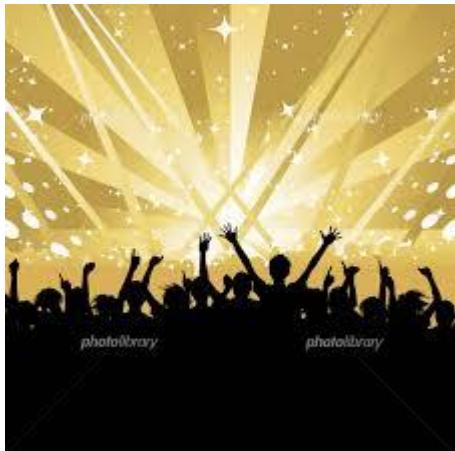
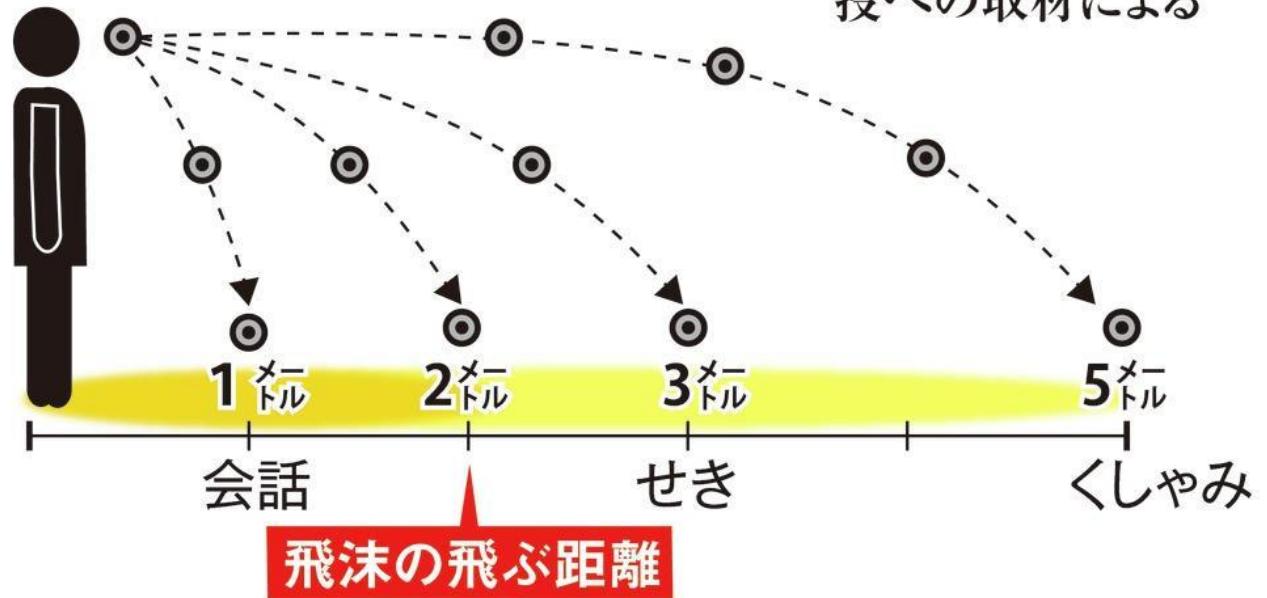
季節性インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



「飛沫」の飛ぶ距離の目安



1. 病院の収益に対する医師の役割
2. 医師の養成課程（医学部での教育）
3. 医学部の学費
4. 医師の就職（人事）

5. コロナ関係（感染予防の立場から再生産数について）